

さらなる信頼関係の構築に向けて

沖電気グループは、2005年度、「沖電気グループ企業行動憲章」の制定と、グループ内への浸透・定着のためのCSR教育の実施、重点活動テーマ6項目における注力ポイントの設定などにより、社会的責任を果たすための活動基盤を整備しました。

2006年度は、これらをベースに、グループとしての活動を強化していきます。引き続き憲章の浸透に努めるとともに、

憲章各項目におけるグループの取り組み状況を再確認し、CSR活動計画に反映していきます。また、憲章の内容を資料調達方針に反映し、お取引先とのパートナーシップのなかでCSRを推進する体制を整えていきます。重点項目についてはこれまでの6項目を継続し、表に示すポイントを中心に取り組んでいきます。

CSR重点6項目における2006年度の注力ポイント

CSR重点項目	2005年度の主な取り組み	2006年度注力ポイント
● コンプライアンスの推進	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンス教育の強化 ● コンプライアンスリスクのマネジメント体制を強化 ● 個人情報保護における情報セキュリティ部門との連携強化と社内監査実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● リスクマネジメントの継続的な推進 ● 情報セキュリティの強化 ● コンプライアンス教育の充実
● お客様満足の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 全社品質向上プログラムのグループ展開 ● 社外視点と連携した品質意識調査の実施 ● 安全・技術コンプライアンスの推進 ● ユニバーサルデザインに関する技術開発の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様に安心して商品をお使いいただけるサポート活動の充実 ● 製品の安全リスクに対するグループの連携強化 ● 商品におけるユニバーサルデザインの強化
● 株主・投資家への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● 機関投資家向け説明会、スモールミーティング、事業所見学等の充実 ● 個人投資家向け、外国人投資家向けの説明会の拡充 ● ニュースメールの配信強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外投資家・個人投資家とのコミュニケーション強化
● 社員の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ● 次世代育成支援・改正高齢者雇用安定法への対応 ● マネジメント研修の拡充 ● こころの健康づくりワーキンググループの設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● 多様な人材の確保と育成 ● 次世代育成支援の取り組み ● こころの健康づくりの取り組み強化
● 環境への対応	<ul style="list-style-type: none"> ● ISO 14001 2004年度版への移行と全社統合認証取得範囲の拡大 ● 半導体製造部門を中心にCO₂排出量削減を強化 ● RoHS指令対応の強化 ● 製品含有化学物質情報システムの展開 	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境技術の向上と有効活用 ● 環境コンプライアンスのレベルアップ ● 環境情報の共有化促進
● 社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 森林ボランティアの拡大 ● 「OKI 愛の100円募金」の仕組みの改善 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内外での地域貢献活動の強化 ● 「OKI 愛の100円募金」や各種ボランティア活動への参加者の拡大

編集後記

昨年、沖電気グループとして初めて発行した「社会的責任レポート2005」では、同年に制定した「沖電気グループ企業行動憲章」の10項目に沿って、グループのめざす「あるべき姿」と2004年度までの取り組みをまとめました。これに対し、読者の皆様からはアンケートなどを通じて「情報の網羅性が高い」などの評価をいただき一方、「方向性が見えにくい」「活動内容をより具体的に示してほしい」といったご意見を頂戴しました。

「社会的責任レポート2006」では、こうしたご意見を踏まえ、沖電気グループが重点的に推進する6つの活動項目に沿って誌面を構成し、各項目の注力ポイントとその達成状況をまとめたほか、

具体的な取り組みを記載するように心がけました。重点項目に沿ってまとめることで、一年間の取り組み状況と成果がより明らかになり、今後の活動の参考ともなりました。

個々の記載内容にはまだまだ不十分な点も多いと認識しておりますが、これは各活動の課題が表れた結果でもあるとらえ、さらなる活動の充実、よりわかりやすい情報開示に努めてまいります。読者の皆様の忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

2006年9月
沖電気工業(株) CSR推進部